

平成 21 年 6 月 23 日

南砺市長 田中 幹夫 殿

南山田自治振興会
会 長 山下 明人
金戸自治会

代表者名 朝日 勝彦

連絡先氏名 朝日 勝彦

住所 南砺市金戸 210

電話 0763-62-0863



要 望 書

当地区の振興発展に係る下記の事業の採択や促進について、地区住民の要望でありますので、各段のご高配を賜りますようお願い致します。

1. 市道駅前線の金戸地内歩道ブロックの設置について

この路線は平成 17 年度で改良工事は完了しておりますが、早期に改良された場所は歩道と畦の歩道ブロックが設置されていないため、歩道に石が崩れ歩行者特に自転車は石に乗り上げ非常に危険を伴っている現状です、最近では電動車など高齢の方も沢山利用されていますので、畦と歩道の境界ブロックの設置をお願い致します。

尚、田の地権者からも強い要請があります。

ブロック設置区間 100m

別紙 1 参照

2. 東海北陸自動車道雨水調整池の土砂排除と安全柵の設置について

当該当自治区内に調整池が設置されていますが、設置以来調整池の中に土砂が堆積し調整池の機能が低下しており土砂の排除をお願い致します、一寸した降水でもすぐに溢れ二次災害が発生する恐れがあります。

又設置当時は池の周囲に安全柵が設置されていましたが、今は全て破損し非常に危険を伴いますので安全柵の設置をお願いします。

別紙 2 参照



3. 大井川の堆積土砂の排出と市管理の準用河川に格上げについて

昨年 7 月 28 日の豪雨により、大井川の堤防が決壊し大きな被害を蒙りましたが、行政の指導のもと復旧工事も順調に進み、地域住民も安堵しているところであります。

しかし河川に堆積した土砂は災害復旧の対象から外され、堆積した状態で一寸した降雨でも堤防まで水が溢れる状態であります。

従来はこの地域は田畑で雨水はある程度地下に浸透していましたが、近年は桜が池のクァーガーデン・高速道路・中越木材の敷地の雨水等が一気に該当河川に流れ込み、土砂の堆積が著しく堆積してきたものであります、因って堆積している土砂の排出と、スーパー農道(リサイクルセンター)より下流の一級河川になっている地点までの 900m を市で管理される準用河川に指定していただくようお願い致します。

別紙 3 参照

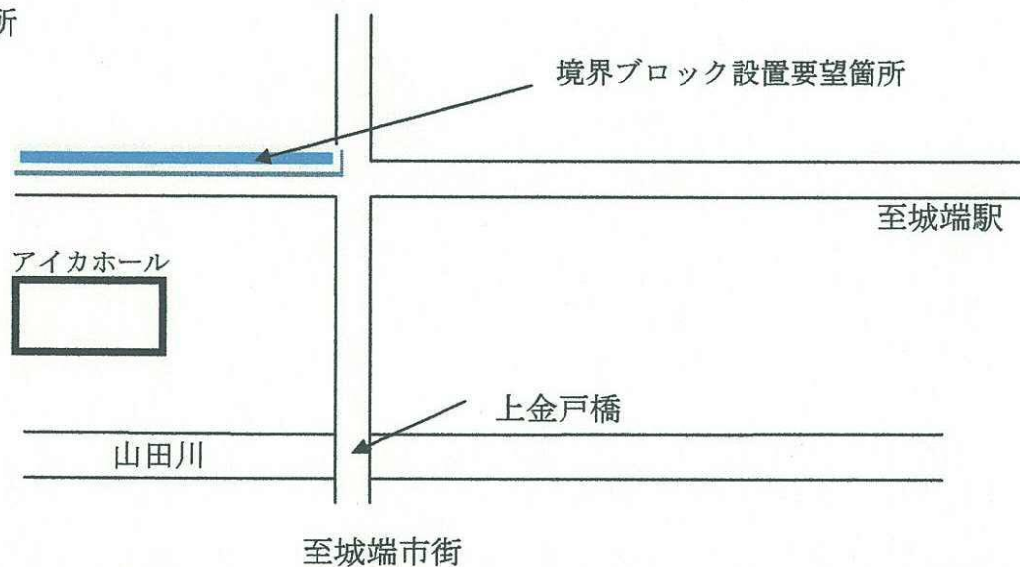
4. 転落防止柵の設置について

市道で、なんと農協前から金戸専徳寺までの一部で排水路と一緒にしている部分 25m の間が非常に危険を伴うので、ガードレールの設置をお願い致します。

別紙 4 参照

別紙 1

場所



交差点から城端駅側はブロックで整備されている。

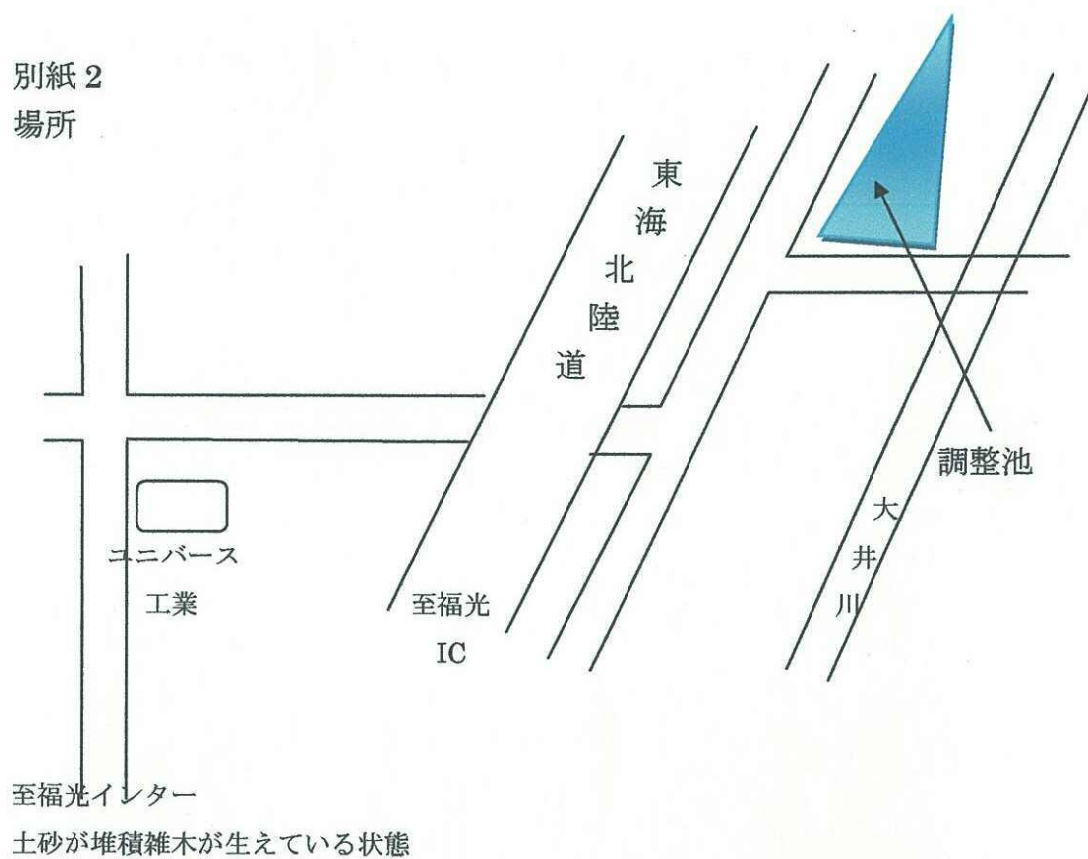
交差点から南側は畔の石等転がり整然としていない。



歩道に石が転がり落ちて危険をとまなっている。



別紙2
場所



安全柵が腐敗しすべて倒れて機能を果たしていない状態



Figure 4. Standardized water quality index (WQI) for the 4th station.

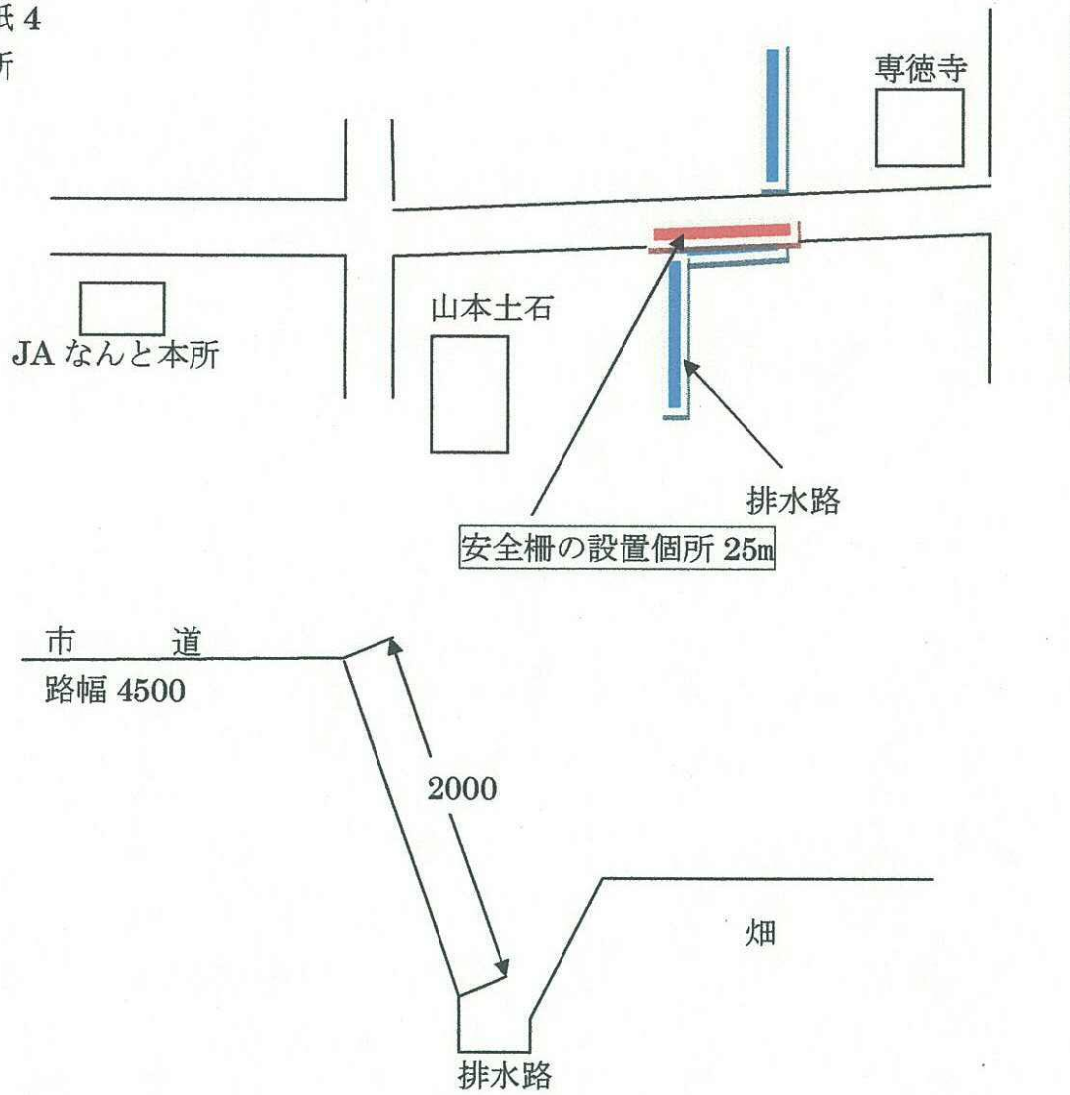
大井川に土砂が堆積した地点



堆積の少ない地点



別紙 4
場所



現地写真

